

保護者等からの児童発達支援事業所評価の集計結果(公表)

公表:令和 2 年 2 月 27 日

事業所名 すまいるキッズ

保護者世帯数 23 回収率 43 %

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた 対応
環境・ 体制整備	1	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	10	0	0	0		
	2	職員の配置数や専門性は適切であるか	7	1	0	2	配置数は十分、専門性については不明。	専門性に関しては、保育士と児童指導員を中心に対応しています。
	3	生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境*1になっているか。また、障がいの特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	7	2	0	1		
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	10	0	0	0	床が硬いので転んでも大丈夫なよう、柔らかいマット等をひいてもらえるとなおよい。	遊びによっては、マット等を敷くことで対応しています。
適切な 支援の 提供	5	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画*2が作成されているか	10	0	0	0		
	6	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援(本人支援及び移行支援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	9	1	0	0		
	7	児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	9	0	0	1		
	8	活動プログラム*3が固定化しないよう工夫されているか	9	1	0	0	自分の子の利用日以外の活動プログラムも楽しそうだな、受けさせたいと思う。	季節に合わせてたり、社会性プログラムを組むなどクラスに応じて立案しています。

	9	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	3	1	1	5	交流の有無については不明。	すまいるキッズの行事である運動会や遠足には、兄弟で参加してくれる子どもも多く、そこが兄弟同士のかかわりや障がいの無いお子さんとかかわる機会の一つになっています。
保護者への説明等	10	運営規定、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	9	0	0	1	無償化の際に何も説明がなかった。ひとこと説明がほしかった。	申し訳ありませんでした。行政に問い合わせた際に明確な回答がなかったため、すまいるからの発信はしないでおきました。そのことも含めてひとこと説明していればご心配をおかけせずに済んだのではないかと思います。
	11	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明がなされたか	10	0	0	0		
	12	保護者に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング*4等）が行われているか	8	0	1	1	勉強会等とても役立てられています。ペアレントトレーニングもまた機会があれば受けたいと思う。昨年度はペアトレが実施されていたが、本年度はまだ実施されてない。ペアトレはとても重要と思うので、島全体の発信地となって、是非実施してもらいたい。	ペアレントトレーニングについては、本年度は講師資格者の事情で未開催でした。今後は皆様のご意見も伺いながら、開催を検討していくとともに、外部の研修も含めて情報をお伝えしていけたらと考えます。
	13	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの健康や発達の状況、課題について共通理解ができているか	10	0	0	0		
	14	定期的に、保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	7	2	0	0	まだ実施されていません。特に児発管が保護者の相談支援にのって支えてくれている。感謝している。	
	15	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	9	1	0	0	保護者会にはまだ参加していません。	新年度初頭に総会がありますので是非ご参加ください。詳細は子ども便にてお伝えさせていただきますのでよろしくお願いします。
	16	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されているか	8	1	0	1		
	17	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	9	1	0	0	訪問支援のみ利用している保護者の方々への親の会他すまいる情報は伝わっているのでしょうか？もっと訪問支援を利用している保護者の方とも行事等で会えれば嬉しいです。	本年度はクリスマス会情報以外は訪問支援のみ利用のご家庭にも伝わっております。保護者の皆様におかれましてはそれぞれのご家庭の事情もあると思いますので、緩やかに繋がっていくことができるといいのではないのでしょうか。

	18	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されているか	10	0	0	0		
	19	個人情報の取り扱いに十分注意されているか	8	0	0	2		
非常時等の対応	20	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか。また、発生を想定した訓練が実施されているか。	5	2	0	3		
	21	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	9	0	0	1		
満足度	22	子どもは通所を楽しみにしているか	7	3	0	0	毎回楽しみにしています。連絡帳の写真も嬉しそうに見ています。あまり行きたがってはいないが、帰宅後は楽しかったという感想が聞かれる。何ともいえない。	通ってくる子ども達の背景や気持ちは一人ひとりみんな異なると思います。楽しめる時もあれば楽しめない時もあるでしょう。せっかく通ってきてくれるのですから小さなものであっても何か一つでも達成感や安心感を感じてもらえる場となるように、スタッフ一同、愛情をもっておおらかな気持ちで接していきたいと感じています。
	23	事業所の支援に満足しているか	10	0	0	0		

*1 この部屋で何をするのかを示せるように、机や本棚の配置など、子ども本人にわかりやすくすること。

*2 児童発達支援を利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のこと。児童発達支援センター又は児童発達支援事業所の児童発達支援管理責任者が作成する。

*3 事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のこと。子どもの障がい特性や課題、平日／休日／長期休暇の別等に応じて柔軟に組み合わせて実施されることが想定されている。

*4 保護者が子どもの行動を観察して障がいの特性を理解したり、障がいの特性を踏まえた褒め方等を学ぶこと。子どもが適切な行動を獲得することを目指している。